

# NUX

## Mighty Space User Manual

### 安全上のご注意

■表示された電圧でご使用ください。表示以外の場合、火災、感電、破損の原因になります。

■本機の裏ふたやカバーを開けたり、分解、改造をしないでください。火災、感電、破損の原因になります。修理はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

■本機は湿気が多い環境、高い温度の場所、日光が直接あたる場所での使用は避けてください。

■長い時間使用しない場合は接続を外してください。

■火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません

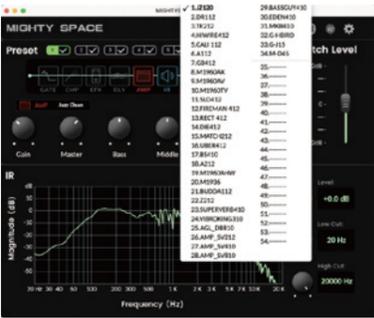
■本製品は FCC 規制パート 15 によるクラス B デジタル製品の制限に準拠しています。このため本製品の操作を行う際には、以下の 2 つの条件に従います。(1) 本機器が有害な電波障害の原因となる可能性はないこと。(2) 不本意な操作による電波障害を含む何らかの電波障害を本製品が受けた場合、それを受け入れなければならないこと。

本取扱説明書は大切に保管してください。

### 製品の概要

Mighty Space は、多彩なエフェクト、アンプモデル、キャビネットIRを内蔵。30Wのパワフルなギター/ベース用のワイヤレスモデリングアンプです。

アコースティックアンプ&IRを使用してアコースティックギターサウンドのシミュレートやPC用のMighty Editor エディットソフトウェアを使用しサードパーティー製IRのロードも可能です。(WAVフォーマットIRのロードが可能です。Mighty Editor は自動的に32bits/48kHzにデータを変換します。)



※ デフォルトのIRに加えてユーザーIRスロットを備えています。

Mighty Space は「Mighty Amp」アプリ（スマートフォン、タブレット）と、Mighty Editor エディットソフトウェア（PC）でプリセットをカスタマイズする事ができます。GATE、COMP、EFX、AMP、IR、EQ、MOD、DLY、RVBのシグナルブロックのパラメータ調整に加え、シグナルブロックの並び替えも可能です。

Mighty Editor エディットソフトウェアを使用してプリセットのインポート、エクスポートもできます。



USBオーディオインターフェイスとしての使用も可能で、Normal / Dry Out / Reamp / Loopback ルーティングに対応。DAWのUSB OUTで設定しなくても直感的にMighty Amp、Mighty Editorで調整が可能です。

※ Mighty EditorはNUXのHP (<https://www.nuxefx.com/home.html>)、Mighty Spaceの製品ページ下部Supportからダウンロードしてください。

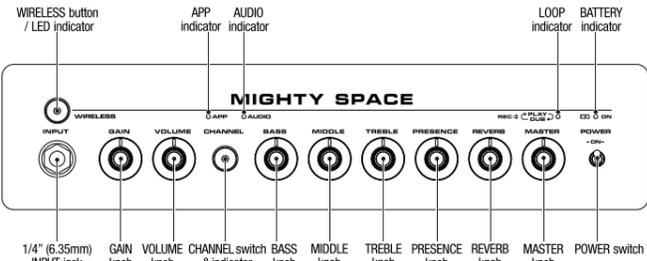
※ Mighty Amp はApp Store、Google Playからダウンロードしてください。

### ご注意

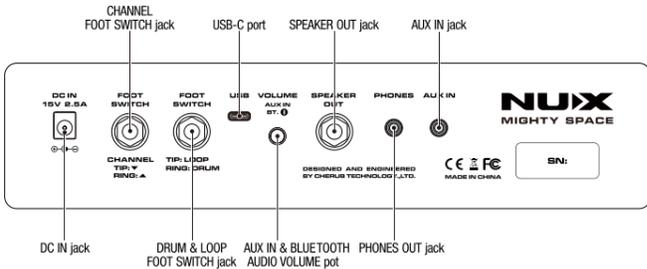
他社メーカーの商標は、サウンドモデリングされたトーンを表現するための参考としてのみ使用されています。各社の商標または登録商標であり、NUXと関係するものではありません。

### 各部の名称と機能

#### Front Panel



#### Rear Panel



#### 1/4" (6.35mm) INPUT jack

ギター用ケーブルを使用しギター/ベースを接続します。Mighty Space の電源を入れトランスミッターを接続するとトランスミッターの充電が可能です。充電中トランスミッターのLEDが赤色に点灯します。充電が完了するとLEDが消えます。トランスミッターは付属のUSBケーブルを接続して充電する事もできます。(充電しながらの使用はできません。)

#### POWER switch / BATTERY LED indicator

電源をON/OFFします。電源が入るとLEDが赤色に点灯し、電源を切るとLEDが消えます。アダプターを接続してアンプを充電している場合、LEDは橙色に点灯し、充電が完了するとLEDは緑色に変わります。また、バッテリー残量が少なくなると赤色で点滅します。

#### WIRELESS Button / LED indicator

ギターをワイヤレス接続する際に使用します。ボタンを長押ししLEDが赤色に点滅するのを確認します。トランスミッターのPOWERボタンを長押しし電源を入れます。LEDが赤色の点滅から緑色の点灯に変われば接続完了です。

#### APP LED indicator

Mighty Amp アプリとBluetooth接続時に青色に点灯します。

#### AUDIO LED indicator

スマートフォンなどの音楽プレイヤーとBluetooth接続時に青色に点灯します。

#### ※ご注意

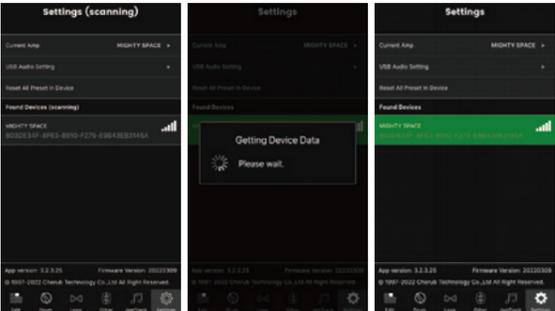
Mighty Space 操作用のAPP接続とオーディオ再生用のAUDIO接続の2つのBluetooth接続があり、2つの接続が必要です。

APP : Mighty Spaceの操作、Drum。  
AUDIO: Jamtrack、スマホなどの音源再生。

#### Bluetooth接続

#### APP接続

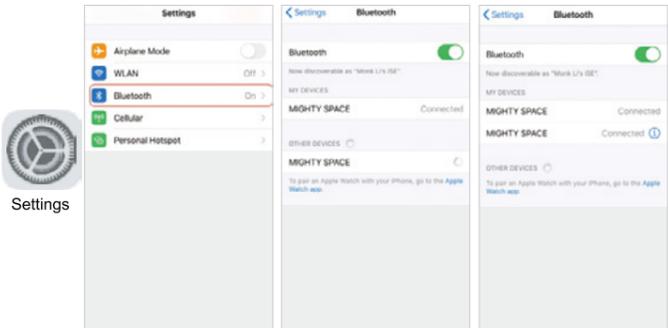
Mighty Space の電源を入れ、Mighty Ampを立ち上げます。“Settings”の“Current Amp”を押し、リストから“MIGHTY SPACE”を選択します。“Click to scan devices”を押し、見つかった“MIGHTY SPACE”を押し接続します。接続が完了すると緑色に表示されます。また、APPインジケータが青色に点灯します。



※ このアプリはBLUETOOTH MIDIを使用しています。  
※ 안드로이드OSをご使用の場合、位置情報をONにしてください。位置情報がOFFの場合、機器を見つける事ができない場合があります。

#### AUDIO接続

Mighty Space の電源を入れます。スマートフォンやタブレット端末などの設定、Bluetoothから“MIGHTY SPACE”を選択して接続してください。接続が完了するとAUDIOインジケータが青色に点灯します。



#### CHANNEL switch / LED indicator

電源ON時にスイッチを押すとプリセット（1~7）を順番に呼び出します。選択されているプリセットはインジケータの色で表示されます。

アクティブ機能で使用するプリセットを限定する事もできます。

Activeボタンを押し、使用したいプリセットにのみチェックを入れます。例えば、プリセット1、3、5、7を選択。選択が完了したらもう一度Activeボタンを押します。

プリセットボタンを押した際に1、3、5、7のみが呼び出されます。

#### Mighty Editor



#### BATTERY

約7時間の充電で約7時間の使用が可能です。

#### GAIN, VOLUME, BASS, MIDDLE, TREBLE, PRESENCE, REVERV, MASTER knob

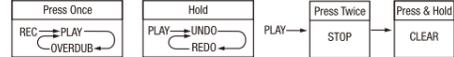
GAIN: 選択しているアンプモデルの歪み量を調整します。  
VOLUME: 選択しているアンプモデルの音量を調整します。  
BASS: 選択しているアンプモデルの低音域を調整します。  
MIDDLE: 選択しているアンプモデルの中音域を調整します。  
TREBLE: 選択しているアンプモデルの高音域を調整します。  
PRESENCE: 選択しているアンプモデルの超高音域を調整します。  
REVERV: 選択しているリバーブのミックスレベルを調整します。  
MASTER: ギター、オーディオなど全ての最終出力(音量)を調整します。

※ 選択しているアンプモデルに上記パラメーターが無い場合、そのノブは機能しません。また、REVERVがOFFの時REVERVノブは機能しません。  
※ MASTERはプリセットに影響されません。アプリやエディターソフトでは調整できませんのでアンプ側で調整してください。  
※ 電源を入れた際、プリセットを変更した際は保存されているパラメーターの数値が呼び出されます。ノブを少しでも動かすとノブが示す数値に変更されます。

#### LOOP LED indicator / DRUM & LOOP FOOT SWITCH jack

DRUM & LOOP FOOT SWITCH jack に NMP-2 フットスイッチ (B & A jack) を接続しドラム、ループのコントロールが可能です。ループの状態は LED で表示されます。

#### Loop Footswitch



#### LOOP LED

REC: レッド  
PLAY: グリーン  
OVERDUB: オレンジ  
CLEAR: オレンジ (点滅)

#### Rhythm Footswitch



※ ドラムパターンやテンポの設定等はアプリ、エディターソフトウェアを使用して設定します。

#### CHANNEL FOOT SWITCH jack

CHANNEL FOOT SWITCH jack に NMP-2 フットスイッチ (B & A jack) を接続しプリセットの変更が可能です。(A スイッチでアップ、B スイッチでダウン)

※ フットスイッチには AC アダプター (電源) を接続しなくても使用が可能です。電源無しで使用する場合ミニスイッチも設定不要です。(電源を供給して使用する場合はCLOSEを選択してください。)

#### DC IN jack

Mighty Space を充電する際に付属の AC アダプターを接続します。

#### PHONES OUT jack [1/8" (3.5mm)]

イヤホン(ヘッドフォン)を接続します。接続時本体スピーカーはミュートされます。

#### SPEAKER OUT jack

スピーカーキャビネットへ出力する際にスピーカーケーブルを使用して接続します。アウトプットインピーダンスは4Ωですが、8Ω、16Ωのキャビネットも使用可能です。接続するとMighty Spaceのスピーカーはミュートされます。

#### AUX IN jack [1/8" (3.5mm)]

オーディオプレイヤー等を接続し、音源をアンプで再生する事ができます。

#### AUX IN & BLUETOOTH AUDIO VOLUME pot

AUX IN と Bluetooth接続したオーディオの音量を調整します。

#### USB-C port

エディットソフトウェアの使用やファームウェアのアップデート、オーディオインターフェイスとして使用する際に付属のUSBケーブルでPCに接続します。

#### 【ご注意】PC接続に関して

Windows PC で使用する場合は、NUX Mighty Space 製品ページから、ASIO ドライバーをダウンロードしてインストールしてください。Mac OS では CORE AUDIO で対応可能です。ドライバーのインストールは必要ありません。

#### ファームウェアのアップデート

機能の追加 / 修正等を行う為、ファームウェアを更新することが有ります。最新のファームウェア情報は製品 HP をご確認ください。

PC と USB ケーブルで接続し、CHANNEL switch を押しながら電源を入れアップデートモードで起動します。アップデートモードで起動するとCHANNEL LED が青色に点滅します。

NUX HP (<https://www.nuxefx.com/home.html>) Mighty Space 製品ページ最下部から、"Firmware (Mac or Windows)" をダウンロードします。ダウンロードしたファイルは圧縮されていますので解凍してください。ダウンロードしたフォルダの「NUX Device Updater」を起動します。NUX Device Updaterの「Select File」をクリックし、ダウンロードしたフォルダ内のBIN ファイル(～.bin)を選択。「Start Update」をクリックし、アップデートを開始します。NUX Device Updaterの下部に Update Finish. もしくは successfully updated. の表記が出たらアップデートは完了です。NUX Device Updater を終了し、Mighty Space の電源を切ってください。

※ 2022 年 12 月現在アップデートは無く、HP にデータは有りません。新しいファームウェアが更新されましたら追加されます。

## 仕様

---

- Input Impedance: 1M $\Omega$
- Earphone Output Impedance: 32 $\Omega$
- Sampling Rate: 48KHz / 32-bit
- System Latency: 1.2ms
- Battery: 11.1V / 5000mAh
- Current Draw: 11.1V/220mA
- Dimensions: 363 (L)X 171 (W)X 171 (H)mm
- Weight: 4.06 Kg

### 付属品

- ACアダプター
- フットスイッチ (NMP-2)
- トランスミッター (B-5 TX)
- フットスイッチ接続用 TRS ケーブル
- USB Type-C ケーブル (本体接続用)
- Micro USB ケーブル (トランスミッター充電用)
- ハンドルストラップ
- マニュアル (本紙)

※ 仕様は予告無く変更となる場合があります。